



安全・適正就業だより

第46号
平成30年8月17日

☆☆☆☆☆ 事故防止、急ぐな、あせるな、気をめくな (全国統一スローガン) ☆☆☆☆☆

草刈機事故大幅減少

平成27年度(6件)・28年度(10件)と多発していた草刈機を使用しているの小石飛散に伴う事故が、29年度は1件となり大幅に減少しました。これは、草刈班の皆様の方の努力の結果です。素晴らしいことです。事故0を目指している安全・適正就業委員会としても大変うれしいことです。そして、今年度も7月31日現在草刈機を使用しているの事故は0です。こんな時こそ初心に戻り、一層気を引き締めて作業を行ないましょう。

安全・適正就業委員会報告

7月20日、埼玉県シルバー人材センター連合主催の安全就業推進大会が県民総合活動センター(伊奈町)で開催され、秩父から5名(清川・杉田・小栗・萩原・嶋田)参加しました。主な内容は次のとおりです



○埼玉県全体の交通事故は減少しているが、高齢者の事故は増加している。75歳以上の死亡事故をみると、ブレーキとアクセルを間違えて踏んでしまうブレーキ操作の不適やハンドル操作の不適で起こる事故が約半数を占めている。65歳未満でみると5・6%である。

○自転車を利用する人へ

(埼玉県警発行パンフより)

事故を起こしてしまった場合の被害者救済や加害者の経済的負担の軽減を図るため、平成30年4月1日から、埼玉県では自転車保険に加入することが義務になりました。

高齢者は身体能力の低下を自覚して安全に車を運転したり自転車を利用しましょう。運転に対する自信は、年齢の高いほど「ある」と答えるそうです。あるデータによると、75歳以上の人に「車の運転に自信があるか?」と聞いたら、7割以上の人があると答えたそうです。



○三脚の安全な取扱いと作業現場での注意事項 について

長谷川工業株式会社北関東営業所 主任 加藤剛士氏

から基調講演がありました。



使用前の点検

踏ざん（ステップ）に滑りやすいものが付着していないか、支柱・踏ざん（ステップ）に曲りやへこみがないか、接合部にひび割れや腐食はないか、調整金具の破損脱落はないかなど。

使用前の注意

- 1 開き止めチェーンをかける
（三脚の閉じ止め金具が販売されています。）
- 2 設置は水平に
- 3 二人で乗らない
- 4 背を向けて昇降しない
- 5 天板には絶対乗らない

○草加市シルバー人材センターから、刈払機（カルマー）を使用し、事故が0になったとの発表がありました。

秩父市シルバー人材センター（安全・適正就業委員会）でも、カルマーの安全性及び機能について資料を収集し検討致します。



○最後に、「我々は、この大会を契機として、役員・会員1人ひとり、安全意識の高揚に努め、事故撲滅に向け、組織一丸となって邁進する」との大会宣言と、このための安全対策として、次の5つを採択して閉会しました。

〔安全対策〕

- ・会員の健康管理の徹底
- ・安全適正就業基準等の遵守
- ・交通ルールの遵守と交通マナーの実践
- ・会員同士の声かけ運動の実施
- ・安全委員会活動の活性化

秩父市野坂町1-13-14
秩父市シルバー人材センター

・電話 0494-22-4454
・安全・適正就業委員会

